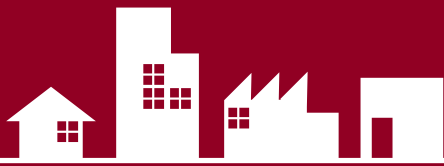


ぶぎんのあるまじ



シリーズ第10回 岩槻 -下-

岩槻人形の歴史

江戸時代、日光東照宮の造営、修復のため集まった工匠たちが、城下町として賑わいのあった岩槻に住み着いて人形づくりを始めたことと伝えられています。

この辺りはもともと桐の産地で桐細工が盛んで、工匠たちはこの桐の粉を糊と練り合わせ人形を作りました。ご粉（貝殻から作られる顔料）を塗ったところ、誠に発色が良く、また岩槻の水のご粉に適していることも発見したのでした。

こうして作られた桐塑人形は、精巧でこわれにくく、また量産もできることから急速に岩槻に発達し、代表産業になりました。特に、人形の頭のうち桐粉を使った桐塑頭は、全国の大半を岩槻で作っています。

実に何百という工程を経て作られる人形ですが、今でも熟練の人形師が心を込めて手作業しています。

人形のまち 岩槻

埼玉県は雛人形・節句人形の生産高が日本で、全国の約半分のシェアを占めています。岩槻区は特に人形生産が盛んで、「江戸木目込人形」「岩槻人形」は国の伝統的工艺品として指定されています。

人形のまち岩槻 **3月3日(土)**
流し雛 岩槻城址公園菖蒲池周辺

子供たちの健やかな成長と無病息災を、ひな人形の原型とも伝わる「棧俵」に乗せた和紙の人形に託して、岩槻城址公園「菖蒲池」に流す春の風物行事でひな祭りのルーツともいわれています。



人形のまち岩槻 **毎年11月3日(祝)**
人形供養祭 岩槻城址公園内人形塚前

古くなって飾らなくなったり、壊れてしまったりした人形を僧侶の読経の下、参加者が焼香し、冥福を祈る、50年以上続く伝統行事です。



桃の節句とひな祭り

ひな祭りの起源は古代中国の上巳節で、季節の変わり目に健康を願って厄払いをしていたことにあります。日本でも平安時代以前から、3月のはじめに人形、あるいは形代と呼ぶ草木あるいは紙やわらで作った素朴な人形に、自分の罪やけがれを託して川に流す行事が行われました。これに貴族の子供たちの間で日常的に行われていたお人形遊び「ひいな遊び」が結びついたので「ひな祭り」です。

ひな祭りには桃の花を飾りますが、これも中国を起源とするものです。中国の上巳節では、桃の花をめでて桃の花のお酒を飲み、桃の葉のお風呂に入ったといわれています。桃には邪気を祓う力があると考えられていたためです。ひな祭りを別名「桃の節句」と呼ぶのには、このような理由があるのです。



写真提供：フォトさいたま（この頁すべて）

3月3日は 雛まつり
 人形のまち岩槻で「雛めぐり」を楽しみませんか
 岩槻は室町時代から栄えた城下町
 日本一有名な人形の産地です
 今も数多く活躍する職人さんたちの作品や
 商店に伝わる古い人形などを数多く飾ります

2018年 人形のまち岩槻

まちかど雛めぐり

2月24日(土)～3月11日(日)

東武アーバンパークライン岩槻駅東口周辺商店街



◎オープニングイベント 2月24日(土)午後1時

会場：岩槻駅前クレセントモール

おひな様パレード・よさこい踊り・迎え太鼓・琴演奏・お汁粉振る舞い



◎ひな祭りイベント 3月3日(土)午後1時

会場：岩槻駅前クレセントモール

おひな様パレード・和太鼓・甘酒振る舞い・
よさこい踊り・琴演奏

「つくる」

製作体験(材料費実費)

木目込みストラップ製作体験
 つるし雛製作体験
 絵手紙体験

「食べる」

この期間限定の特別メニューが楽しめます。

◎関連イベントもたくさんあります

愛宕神社 大雛段飾り(期間中毎週土日)

雛めぐりフォトコンテスト開催

- ◆撮影期間 2月24日(土)～3月4日(日)
- ◆応募締切 3月6日(火)まで郵送・持込み
- ◆表彰式 3月11日(日)
- ◆賞 岩槻区長賞・さいたま商工会議所会頭賞・実行委員会賞
- ◆応募要項 サイズ2L～4W(プリントに限る・返却不可)
 ※詳細は応募規定による



「みる」

商家に伝わる古い人形や岩槻の人形職人達の作品を多数展示

旧家のおひな様
 江戸から昭和の人形展
 小学生創作ひな人形展
 ひな絵手紙展
 八雲神社の四神・岩槻歴史写真展
 つるし雛と老舗のコラボ
 人形ミュージアム



写真提供：まちかど雛めぐり実行委員会
 (この頁すべて)

●お問い合わせは
 人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり実行委員会事務局
<http://www.hinameguri.com>